

研究名：トランジション外来における小児慢性疾患患者に対するメンタルヘルス支援

1．研究の目的

2015年9月より「患者さんとともに大人になりゆくことをサポートする外来」としてトランジション外来を開設しました。独自に作成した移行支援プログラムに加え、こころのアセスメントシートを導入し、心理社会的状況を理解することを大切にしてきました。

小児慢性疾患を抱える患者さんの中には、長期入院による母子分離や手術によるトラウマ体験等から親子ともに心理社会的な支援が必要なケースがあります。実際にトランジション外来での面談やこころのアセスメントシートには「眠れない」「自分に自信がない」等と伝える患者さんがいます。その現状に対し、トランジション外来ではトランジションチームの一員であるこころの診療科の医師に相談したり、ケースカンファレンスを開催し必要な医療につながったケースもありました。トランジション外来が開設され今年で8年目をむかえます。小児慢性疾患患者に対するメンタルヘルス支援の現状をまとめ、報告する意義は大きいと考えます。そこで本研究の目的は、トランジション外来における小児慢性疾患患者に対するメンタルヘルス支援を明らかにするとします。本研究の成果は今後トランジション外来を受診する小児慢性疾患をもつ子どもたちの心理・社会面についてアセスメントする看護師の看護実践の一助となります。

2．研究の方法

- 1) 研究対象：2015年9月～2023年6月30日までにトランジション外来を受診した患者。
- 2) 研究期間：倫理審査委員会承認後～2024年12月31迄
- 3) 研究方法：これまでトランジション外来を受診した際の診療記録・看護記録・問診票から患者の年齢・性別・診療科（主科）初回面談時の問診内容、看護師による移行支援プログラムやこころのアセスメントシートの記載内容を抽出する。

3．研究に用いる情報の種類

トランジション外来受診時の年齢・性別・初回面談時の問診内容・看護師の移行支援プログラムの記載内容等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

6 . お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、令和6年4月末までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 看護部 外来看護師（紙屋千絵）

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：2301）

研究責任者：

国立成育医療研究センター看護部外来 紙屋千絵